

教育研究業績書

令和 7 年 5 月 1 日
氏名 丁 仁 京

研究分野	研究内容のキーワード	
言語学、外国語教育	文法語用論、社会言語学、日韓対照研究、敬語表現、観光施設の韓国語対応、韓国語教育	
教育上の能力に関する事項		
事 項	年 月 日	概 要
1. 教育方法の実践例		
1 ジャーナル	2010 年 4 月 ～現在	授業の最後に当日のポイントを整理してリストアップさせ、授業への集中力の向上と理解・定着度の確認、そしてフォローアップによる習熟度の向上を図っている。
2 シチュエーションとインプロ	2010 年 4 月 ～現在	学生にペア、あるいはグループを組ませ、学習した内容を活用し、実践を想定した場面設定でロールプレイを行う学習活動を実施し、レベルアップを図っている。
3 プロジェクト型学習 (PBL)	2010 年 4 月 ～現在	韓国の小説や昔話をドラマ化して演じたり、K-POP の歌詞の翻訳およびダンスパフォーマンスを行ったり、日韓の社会・文化を比較するプレゼンテーション発表をするなど、韓国語の表現力アップと達成感を感じさせるアクティブな授業を実施し、能動性と協働性が涵養される授業を行っている。
4 内容言語統合型学習 (CLIL)	2015 年 4 月 ～現在	学術的な内容を扱いながら同時に韓国語スキルを伸ばすために、生の教材 (新聞記事、雑誌、パンフレットなど) を多用し、韓国の文化や社会情勢など異文化理解を深めつつ、批判的思考力とリサーチスキルが養えるような授業を工夫している。
5 言語と社会・文化の統合学習	2018 年 4 月 ～2022 年 3 月	韓国語初級授業に韓国の社会・文化を取り入れ、韓国への興味を引き出し、それを韓国語学習への興味関心に繋げること、さらに語学だけではなく韓国の社会や文化にも関心を持たせるような授業を工夫した。
2. 作成した教科書、教材		
1 韓国語教本 ハングルマダン	2017 年 1 月	福岡大学の共通教育科目としての韓国語の授

	30 日	業で使用することを念頭に作成されたテキストである。
2 チョアヘヨ! 韓国語 初級	2018 年 1 月 30 日	明星大学で共通教育科目として韓国語を履修する学部生向けの初級テキストである。
3 チョアヘヨ! 韓国語 中級	2018 年 1 月 30 日	明星大学で共通教育科目として韓国語を履修する学部生向けの中級テキストである。
4 韓国語教本 ハングルマダン 改訂版	2020 年 1 月 30 日	福岡大学の共通教育科目としての韓国語の授業で使用することを念頭に作成されたテキストである。
5 韓国語学習のおやつー10 分で知る韓国の社会と文化	2021 年 1 月 30 日	福岡大学の共通教育科目としての韓国語の授業で使用することを念頭に作成されたテキストである。韓国語の授業に加え、韓国の社会と文化を扱うための副教材でもある。
6 チョアヘヨ! 韓国語 初級・中級の「解説動画」及び「クイズレット学習セット」	2021 年 3 月 25 日	韓国語授業と連動した視聴覚教材である。学生が授業時間外でも自由にアクセスして予習・復習ができるように配慮している。学習者のモチベーションアップから学力アップに繋がる効果を目指している。(YouTube『チョアヘヨ! 韓国語』)
7 総合韓国語中級発展テキスト 韓国を語る	2022 年 12 月 23 日	韓国の基礎、韓国の生活文化、韓国の文化と芸術、韓国の社会と未来の 4 つのテーマで構成され、学習者がこれまでの知識や理解をより深めると同時に、批判的思考力とリサーチスキルが養うことを目的としている。
8 ソウルに会える韓国語会話 アンニョン、ソウル!	2023 年 1 月 7 日	初中級レベルの学習者を対象に作成した会話のテキストである。ソウルの観光地を見物したり、韓国の文化に触れたり、美味しい食べ物を味わったり、ショッピングを楽しんだり、若者文化に触れたり、韓国ソウルを楽しむというコンセプトで作られている。
9 チンチャ! チョアヘヨ!! 韓国語 1	2023 年 1 月 30 日	明星大学で共通教育科目として韓国語を履修する学部生向けの初級テキストである。
10 チンチャ! チョアヘヨ!! 韓国語 1 の「解説動画」及び「クイズレット学習セット」	2023 年 2 月 19 日	韓国語授業と連動した視聴覚教材である。学生が授業時間外でも自由にアクセスして予習・復習ができるように配慮している。学習者のモチベーションアップから学力アップに繋がる効果を目指している。(YouTube『チンチャ! チョ

11 TOPIK 検定試験の補習解説動画	2023 年 5 月 1 日	アヘヨ!! 韓国語 1』) 佐賀女子短期大学の e-learning 韓国語学習コーナーを通じて、「TOPIK」の補習資料を提供し、学生が授業時外でも自由にアクセスし、予習・復習を行えるよう配慮している。学習者のモチベーションアップを図り、学力の向上に寄与することを目指している。
12 チンチャ! チョアヘヨ!! 韓国語 2	2024 年 1 月 30 日	明星大学において共通教育科目として韓国語を履修する学部生向けの中級テキストである。
13 チンチャ! チョアヘヨ!! 韓国語 2 の「解説動画」及び「クイズレット学習セット」	2024 年 3 月 12 日	韓国語授業と連動した視聴覚教材である。学生が授業時間外でも自由にアクセスして予習・復習ができるように配慮している。学習者のモチベーションアップから学力アップに繋がる効果を目指している。(YouTube『チンチャ! チョアヘヨ!! 韓国語 2』)
3. 教育上の能力に関する大学等の評価 1 福岡大学学生による授業評価	2017 年度前期	2017 年度 7 月に実施した授業評価アンケートによると、「朝鮮語ⅡA」(東アジア地域言語学科)において、総合評価が平均 4.8 点(11 項目)と高く、学生の満足度が非常に高い結果となっている。
2 佐賀女子短期大学韓国語文化コース学生による授業評価	2023 年度前期	2023 年度 7 月に実施した授業評価アンケートによると、「韓国語(読む)Ⅰ」(B クラス)において、5 段階評価で、最も良い評価「5」を選んだ学生が 50%、まあまあ当てはまる「4」を選んだ学生が 50%であった。この結果から、学生たちは本科目に満足していたと考えられ、これまでの知識や理解を深めるとともに、批判的思考力とリサーチスキルを向上させたと言える。
	2023 年度前期	2023 年度 7 月に実施した授業評価アンケートによると、「韓国語(聞く)Ⅰ」(B クラス)では、5 段階評価で 67%の学生が「5」と回答し、33%が「4」と回答した。この結果から、学生の満足度が非常に高いことが示された。授業と連動した補足資料(文法解説と音声)の提供が、学生が授業外でも自由に予習・復習ができたことにつながり、満足度が高まったと考えられる。
	2023 年度後期	2024 年 1 月に実施したアンケートによると、「韓国語(話す)Ⅱ」(A クラス)では、5 段階評価で

		50%の学生が「5」、50%が「4」と回答した。これにより、学生たちは本科目に満足していたと考えられる。コメント欄には、「分かりやすく良かった」「文法事項を毎回丁寧に説明していただいたので理解しやすかった」「こまめに分からないところはありませんか？と聞いていただけるので質問しやすい雰囲気良かった」という声が寄せられた。
4. 実務の経験を有する者についての特記事項		
1 企業内教育・研修の講師	2006 年 4 月	ボッシュ(株)などの大手企業や、農林水産省、法務省、警視庁公務員の「韓国語研修」講師(2009 年 12 月まで)
2 社会教育講座の講師	2006 年 4 月	麗澤大学麗澤オープンカレッジ講座「韓国語」講師、入門から上級までの文法・会話・読解の授業を担当した。(2015 年 3 月まで)
	2015 年 9 月	韓国観光公社福岡支社コリアプラザ講座「映画鑑賞会」講師、上映映画作品の選定および解説を行った。(2020 年 11 月まで)
	2016 年 11 月	福岡大学市民カレッジ講座「ことばの雑学」講師(「韓国語の敬語表現の変化:日本語との比較を通して」2016.11.12/「韓国語の形式名詞「것(コッ)」と日本語の形式名詞」2017.05.20/「日韓の言語と文化の比較」2018.06.16)
	2023 年 11 月	武雄市生涯学習講座「韓国語」講師(「レストランで使う表現」令和 5 年 11 月 2 日/「ショッピングで使う表現」2023 年 11 月 16 日)
5. その他		
1 公務員採用試験の問題作成	2007 年度	地方公務員採用試験の問題作成「韓国語」担当(2007 年度、2008 年度)
2 通訳案内試験委員	2015 年度	(独)国際観光振興機構通訳案内士試験口述試験委員「韓国語」担当(福岡会場)(2022 年度まで)
3 学会委員	2016 年 3 月	韓国日本文化学会 編集委員(2018 年 2 月まで)
	2019 年 6 月	朝鮮語教育学会 世話人「例会」担当(現在に至る)
	2020 年 3 月	韓国日本文化学会 一般理事(現在に至る)

4 学会例会の運営	2023 年 6 月	朝鮮語教育学会 世話人「例会リーダー」 (2024 年 5 月まで)
	2023 年 10 月	韓国日本語学会 一般理事(現在に至る)
	2019 年 6 月	朝鮮語教育学会の例会委員として、第 81 回～ 第 95 回の例会準備と運営(現在に至る)
5 イベントの運営	2024 年 3 月	佐賀女子短期大学 現代韓国文化研究センタ ー主催の「第 3 回楽しい韓国語 中・高生のため の韓国語スピーチコンテスト」の準備と運営 (3 月 10 日)
6 韓国語教師研究会に参加	2024 年 3 月	佐賀女子短期大学 現代韓国文化研究センタ ー主催の「武雄アジア韓国映画祭 能登半島 地震支援上映会」の準備と運営(3 月 20 日)
	2016 年 7 月	韓国福岡教育院主催の「九州地域韓国語教師 研修会」に参加し、研修会で得た知識を韓国 語教育に活かしている。(2016 年 7 月 24 日、 2017 年 7 月 23 日、2023 年 11 月 16 日)

職務上の実績に関する事項

事 項	年 月 日	概 要
1. 資格、免許		
1 「観光言語専門学士」の学位取得	1999 年 2 月	三育義明大学 第 3842 号(現:三育大学)
2 「学士(文学)」の学位取得	2005 年 3 月	麗澤大学 第 8983 号
3 「修士(文学)」の学位取得	2007 年 3 月	麗澤大学 第 267 号
4 「博士(文学)」の学位取得	2012 年 3 月	麗澤大学 第 38 号
5 「韓国語教員養成課程」修了	2013 年 5 月	ソウル大学校生涯教育院 第 2013- N000014-01-556209 号
6 「観光宿泊従事員」の資格取得	1999 年 3 月	韓国観光協会 第 0101-1-99-0231 号
7 「国内旅行案内員」の資格取得	1999 年 3 月	韓国観光協会 第 0101-2-99-0215 号
8 日本語能力試験 1 級取得	2002 年 2 月	財団法人日本国際教育協会および国際交流 基金主催 1E07646-1150350
2. 特許等 特記事項なし		
3. 実務の経験を有する者につい ての特記事項		

1 科学研究費助成事業による研究活動	2020 年 4 月～ 2024 年 3 月	日本学術振興会科学研究費基盤研究(C)「現代韓国語敬語における使用原則の変化に関する語用論的調査と考察」(研究代表者)
	2020 年 4 月～ 2024 年 3 月	日本学術振興会科学研究費基盤研究(C)「隣接国間の相互理解に資する観光関連施設の多言語対応－北部九州における韓国語対応－」(研究分担者)
2 韓国国際交流財団助成事業による研究活動	2019 年 4 月～ 2021 年 3 月	朝鮮語教育学会(韓国語教育実情調査分科会)と韓国国際交流財団との共同研究「日本における韓国語教育実情調査」(研究分担者)
4. その他		
1 学会誌の論文査読	2016 年 3 月	韓国日本文化学会の学会誌『日本文化學報』論文査読 11 本(2018 年 2 月まで)
	2019 年 6 月	朝鮮語教育学会の学会誌『朝鮮語教育－理論と実践－』論文査読 2 本(現在に至る)

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 1 韓国語教本 ハングルマダン(再掲)	共著	2017 年 1 月	朝日出版社 総 212 頁	共同研究により抽出不可 共著者:松崎真日・熊木勉・金鼎京・ <u>丁仁京</u> ・李秀炅 ISBN: 978-4-255-55673-4
2 チョアヘヨ! 韓国語 初級 (再掲)	共著	2018 年 1 月	朝日出版社 総 124 頁	共同研究により抽出不可 共著者:金庚芬・ <u>丁仁京</u> ISBN: 978-4-255-55658-1
3 チョアヘヨ! 韓国語 中級 (再掲)	共著	2018 年 1 月	朝日出版社 総 120 頁	共同研究により抽出不可 共著者:金庚芬・ <u>丁仁京</u> ISBN: 978-4-255-55659-8
4 韓国語教育 論講座 第3巻 (招待有)	共著	2018 年 1 月	くろしお出版 総 686 頁	学術書。野間秀樹編、担当部分: 「韓国語の形式名詞‘것’と日本語の形式名詞」(pp.67-89)、韓国語に複数存在する連体形語尾の使い分けを視野に入れ、日本語の形式名詞「もの、こと、の」と比較しながら、韓国語の形式名詞‘geos’の文法的な性質を明らかにした。 ISBN:978-4-87424-754-9

5 韓国語教本 ハングルマダン 改訂版 (再掲)	共著	2020 年 1 月	朝日出版社 総 214 頁	共同研究により抽出不可 共著者:松崎真日・ <u>丁仁京</u> ・熊木 勉・金昞京・李秀旻 ISBN: 978-4-255-55673-4
6 韓国語学習 のおやつ-10 分で知る韓国 の社会と文化- (再掲)	共著	2021 年 1 月	朝日出版社 総 100 頁	担当部分:50 トピック中、10, 13, 19, 23, 26, 33, 35, 38, 39, 41, 45, 48を担当(総 24 頁)。 共著者:松崎真日・ <u>丁仁京</u> ・安藤 純子・趙賢眞 ISBN: 978-4-255-55679-6
7 現代韓国語 の形式名詞 「것 geos」に関 する研究	単著	2021 年 5 月	博英社 総 238 頁	学術書。形式名詞「geos」および その派生形について、スコープ機 能を考察し、特に連体形語尾との 関連からその意味と機能を解明 し、さらに日本語の形式名詞と比 較することで、「geos」の言語学的 な位置付けを明らかにした。 ISBN: 978-4-910132-07-5
8 総合韓国語 中級発展テキスト 韓国を語る (再掲)	共著	2022 年 12 月	博英社 総 183 頁	担当部分:第 2 課(pp.13-23)、 第 6 課～第 7 課(pp.57-76)、 第 13 課(pp.129-138)。 共著者:林炫情・ <u>丁仁京</u> ・崔文姫・ 木下瞳 ISBN: 978-4-910132-25-9
9 ソウルに会 える韓国語会 話 アンニョン、 ソウル!(再掲)	共著	2023 年 1 月	博英社 総 124 頁	共同研究により抽出不可 共著者: <u>丁仁京</u> ・金庚芬 ISBN: 978-4-910132-24-2
10 チンチャ! チョアヘヨ!! 韓 国語 1(再掲)	共著	2023 年 1 月	朝日出版社 総 139 頁	共同研究により抽出不可 共著者: 金庚芬・ <u>丁仁京</u> ISBN: 978-4-255-55702-1
11 イラストで 覚える韓国語 慣用表現	共著	2023 年 4 月	博英社 総 92 頁	担当部分:150 トピック中、No.1 ～No.75 を担当 (pp.1-45) 共著者: 林炫情・ <u>丁仁京</u> ISBN: 978-4-910132-28-0
12 イラストで 覚える韓国語 ことわざ	共著	2023 年 4 月	博英社 総 92 頁	担当部分:150 トピック中、No.1 ～No.75 を担当 (pp.1-45) 共著者: 林炫情・ <u>丁仁京</u> ISBN: 978-4-910132-27-3

13 イラストで 覚える韓国語 四字熟語	共著	2023 年 4 月	博英社 総 74 頁	担当部分:120 トピック中、No.1 ～No.60 を担当 (pp.1-35) 共著者: 林炫情・ <u>丁仁京</u> ISBN: 978-4-910132-26-6
14 チンチャ! チョアヘヨ!! 韓 国語 2(再掲)	共著	2024 年 1 月	朝日出版社 総 154 頁	共同研究により抽出不可 共著者: 金庚芬・ <u>丁仁京</u> ISBN: 978-4-255-55714-4
(学術論文) 1 韓国語の <것이다 geosi da> と <게다 geda> につい て-意味と機能 の観点から- (査読付)	単著	2007 年 3 月	麗澤大学大学院言 語教育研究科修士 学位論文、総 76 頁	<geosida>にはスコープ機能とモ ダリティ機能があるが、一方、縮約 形<geda>にはスコープ機能はな いこと、さらに終結語尾として機能 する<-lge>は統語的、意味的、形 式の面で最も制限された特化した 形式であると論じた。
2 韓国語の 「것이다/geosi da」に由来する 諸形式の総合 的研究(査読 付)	単著	2008 年 3 月	麗澤大学大学院言 語教育研究科論集 『言語と文明』第 6 巻、pp.137-162	「geosida」にはスコープ機能とモ ダリティ機能があるが、一方、縮約 形「geda」にはスコープ機能はな いこと、さらに終結語尾として機能 する「-lge」は統語的、意味的、形 式的に最も制約が多く特化してい る形式であると論じた。
3 韓国語の文 末表現「것이 다」のスコープ 機能(査読付)	単著	2008 年 7 月	朝鮮学会『朝鮮学 報』第 208 輯、 pp.29-64	文末表現「geosida」には従来から 指摘されているモダリティ機能に 加えて、スコープ機能もあることを 指摘し、スコープの「geosida」は、 構成要素それぞれの機能が残っ ており、<名詞化機能をもつ 「geos」+「ida」>という分析的な 構造に近いと論じた。
4 韓国語の終 結語尾「-ㄴ걸 (-lgeol)」に関 する考察-コー パスに基づく分 析-(査読付)	単著	2009 年 3 月	麗澤大学大学院言 語教育研究科論集 『言語と文明』第 7 巻、pp.41-59	「-lgeol」には、聞き手に伝達を意図 する場合と必ずしも伝達を意図し ない場合の二つの類型があり、さ らにその機能はイントネーション によっても異なることを論じた。
5 韓国語の終 結語尾「-ㄴ걸」 「-ㄴ걸」の研究 -話し手が言及	単著	2010 年 7 月	朝鮮学会『朝鮮学 報』第 216 輯、 pp.1-50	「-ngeol」が表す「確実な情報」と「 -lgeol」が表す「確信している情報」 という基本的な意味が、語用論的 に解釈されることでさまざまな意

する情報と統語形式との関連-(査読付)				味を表すことを論じた。
6 現代韓国語の形式名詞‘것 geos’に由来する諸形式の研究(査読付)	単著	2012年3月	麗澤大学大学院言語教育研究科博士学位論文、総208頁	形式名詞‘geos’に由来する諸形式を連体形語尾との関連からその意味・機能の解明を試み、さらに日本語の形式名詞との比較を通じて‘geos’の言語学的な位置づけを探った。
7 韓国語の事物尊称について(査読付)	単著	2013年3月	麗澤大学大学院言語教育研究科論集『言語と文明』第11巻、pp.55-71	主体尊敬語尾‘-si-’を無情物などに用いる「事物尊称」が出現したメカニズムと成立条件を明らかにした。事物尊称は「所有者の拡張」に基づく素材敬語という側面と、対者敬語としての側面を兼ね備えた表現であると主張した。
8 韓国語の連体修飾節名詞句の語彙化-日本語との比較-(査読付)	単著	2014年3月	麗澤大学大学院言語教育研究科論集『言語と文明』第12巻、pp.35-49	韓国語の「連体形+名詞」構造における語形成と、日本語の連用形における語形成とを比較した。日本語は形態面から一語であることが明確であるが、一方で韓国語では形態面から一語である場合も句である場合もあり得ることを示した。
9 日韓両言語の文末思考動詞に関する研究-「と思う」と「고 생각하다」を中心に-(査読付)	共著	2014年11月	韓国日語日文学学会『日語日文学研究』第91輯1巻、pp.43-68	「と思う」は、対人的機能があり、語用論的であると言える。それに対して「go saenggaghada」は命題的な意味が強く、意味論的であるが、対人的機能は持っていないことを明確にした。 共著者:竹村和子・丁仁京 共同研究により抽出不可
10 韓国語の先語末語尾‘-시(si)-’の対者敬語化-日本語との比較-	単著	2016年9月	福岡大学研究推進部『福岡大学人文論叢』第48巻2号、pp.561-592	韓国語の先語末語尾‘-si-’が素材敬語から対者敬語へとその機能が拡張していることを明確にし、日本語の敬語表現と比較研究を行った。
11 韓国語の形式名詞‘것 (geos)’と日本	単著	2017年12月	福岡大学研究推進部『福岡大学人文論叢』第49巻3号、	韓国語の形式名詞‘geos’と日本語の形式名詞「もの・こと・の」とを対照研究し、両言語の類似点と相違

語の形式名詞の対照研究			pp.839-870	点を明らかにした。
12 韓国語教育における活動型授業の実践報告-プレゼンテーション発表を通して-	単著	2018年12月	福岡大学研究推進部『福岡大学研究部論集 A:人文科学編』18巻2号、pp.109-120	福岡大学東アジア地域言語学科の「韓国コース」専攻の中級クラスを対象に、韓国語の運用能力を総合的に活用したプレゼンテーション発表を用いた活動型授業における題材設定から評価までの過程と学習効果を報告した。
13 The Shift in Honorifics in Contemporary Korean: A Focused Study of the Subject Honorific ‘-si’	単著	2020年2月	福岡大学教育開発支援機構『福岡大学教育開発支援機構紀要』第2号、pp.29-43	韓国語の素材敬語である主体尊敬語尾‘-si’が対者敬語へと変化する過程について、文法的、語用論的、社会言語学的な観点から考察し、その全体像を探ることを試みた。
14 問いかけのコミュニケーション機能に関する日韓対照研究(査読付)	共著	2021年2月	韓国日本文化学会『日本文化學報』第88輯、pp.273-296	日韓のコミュニケーションにおける問いかけの機能を調査し、両言語での問いかけの遂行方法の違いを明らかにし、それを通じて両言語の会話の特徴を探った。 共著者:志田原由美子・丁仁京・滝浦真人。 共同研究により抽出不可 https://DoI.org/10.21481/jbunka..88.202102.273 .
15 韓国語の行為指示表現‘-실게요(silgeyo)’に関する研究	単著	2021年12月	福岡大学研究推進部『福岡大学研究部論集 A:人文科学編』21巻2号、pp.21-28	‘-silgeyo’について、先行研究をレビューしつつ、統語論的・語用論的な観点から考察し、‘-silgeyo’が成立するメカニズムやその使用背景を明らかにした。
16 長崎県長崎市の観光施設における多言語対応の現状-韓国語対応の課題を中心に-	単著	2023年3月	福岡大学研究推進部『人文論叢』54巻4号、pp.1045-1071	長崎県の観光施設における韓国語対応について調査し、案内板や展示物の解説文の現状を分析した。課題を検討し、改善策を提案した。

(その他) (学会発表)				
1 韓国語の「것이다」に由来する諸形式の意味と機能の分析	単独	2007年5月	第218回朝鮮語研究会、於東京大学	「geosida」と「geda」の形態上の違いによる意味と機能の違いを明確にし、「geda」形式の中で「-lge」が最も制限され、特化された形態であることを示した。
2 文末表現「것이다」のスコープ機能	単独	2007年10月	朝鮮学会第58回大会、於天理大学	本発表では、あまり検討されていない「geosida」のスコープ機能について明らかにした。
3 日韓両言語の名詞化辞の対応関係-「の」「こと」と「것」の対比を通じて-	共同	2009年6月	2009年度韓国日語日文学会夏季国際学術大会、於韓国釜山大学校	日本語の「の」「こと」、韓国語の「geos」について、実例を基に考察し、その相違点を明らかにした。 共同発表者: <u>丁仁京</u> ・秋本瞳
4 韓国語の終結語尾「-ㄴ걸」「-ㄴ걸」の考察	単独	2009年10月	朝鮮学会第60回大会、於天理大学	形式名詞「geos」に由来する終結語尾「-ngeol」と「-lgeol」形式の統語的・意味的特徴を明らかにした。
5 韓国語の連体形語尾-ㄴ、-ㄴ의 意味機能-現実・非現実の観点から-	単独	2012年10月	朝鮮学会第63回大会、於福岡大学	これまで具体的に考察されていない3つの事例を取り上げ、連体形-nと-lが「現実・非現実」というモダリティ的意味を表すという観点から考察した。
6 韓国語の〈連体修飾節＋名詞〉構造における語形成の位置づけ-日本語との比較-	単独	2013年11月	日本語学会第147回大会、於神戸市外国語大学	韓国語の〈連体修飾節＋名詞〉構造における語形成と、日本語の連用形における語形成との比較考察を行った。
7 日韓両言語の文末思考動詞に関する研究-「と思う」と「고 생각하다」を中心に-	共同	2013年12月	韓国日語日文学会2013年冬季国際学術大会、於韓国外国語大学校	日韓対訳のコーパスを用いて、「と思う」と「go saenggaghada」を比較し、両形式の対応関係の有無から両言語の機能の相違を明らかにした。 共同発表者: 竹村和子・ <u>丁仁京</u>
8 韓国語の先	単独	2015年10月	朝鮮学会第66回大	近年、その意味・機能の面で著し

語末語尾‘-시-’の対者敬語化について-日本語との比較-			会、於天理大学	く変化を見せている韓国語の先語末語尾‘-si-’の対者敬語化について考察し、日本語の敬語表現との比較を行った。
9 韓国語運用能力を総合的に活用した活動型教育事例-プレゼンテーション発表を通して-	単独	2018年9月	朝鮮語教育学会第79回例会、於京都女子大学	第二言語習得論分科会において、大学の中級クラスの到達度を図るためのプレゼンテーション発表を用いた授業における、題材設定から評価までの授業活動の過程と学習効果を報告した。
10 The Shift in Honorifics in Contemporary Korean: A Focused Study of the Subject Honorific ‘-si-(ㄱ)’	単独	2019年6月	16th International Pragmatics Conference、於香港理工大学	現代韓国語における主体尊敬語尾‘-si-’の対者敬語への変化について、文法的、語用論的、社会言語学的観点から考察し、その全体像を探った。
11 韓国語の行為指示表現に関する考察-‘-실게요’を中心に-	単独	2019年10月	朝鮮学会第70回大会、於天理大学	主体尊敬語尾‘-si-’の機能拡張に伴い新たに「行為指示表現」として用いられている‘-silgeyo’に焦点を当て、統語論的・語用論的観点から考察し、‘-silgeyo’の成立メカニズムと使用背景を明らかにした。
12 韓国語教育実情調査(高等学校)	共同	2019年11月	高等学校韓国朝鮮語教育ネットワーク20周年記念全国大会、於駐日韓国文化院	日本の教育機関における韓国語教育実情調査「2019年度高校調査(パイロット調査)」の結果を報告した。共同発表者:松崎真日・山下誠・長谷川由起子・須賀井義教・ <u>丁仁京</u> ・吳ヨンミン
13 韓国語教育実情調査報告-中間報告-	共同	2020年6月	朝鮮語教育学会第84回例会、オンライン開催	2019年度の韓国語教育(大学・高校)の実態を詳細に把握し、日本の韓国語教育のパターンや学習モデルを描き出すことを目的とした調査である。共同発表者:長谷川由起子・須賀井義教・山下誠・ <u>丁仁京</u> 、他6名
14 問いかけ	共同	2020年9月	韓國日本文化學會	日韓のコミュニケーションにおけ

のコミュニケーション機能に関する日韓対照研究			第 58 回国際學術大會、於韓南大学校 (オンライン開催)	る問いかけの機能を調査し、両言語の問いかけの遂行方法の違いを明らかにした。 共同発表者: 志田原由美子・ <u>丁仁京</u> ・滝浦真人
15 韓国語教育実情調査 2020 中間報告	共同	2020 年 9 月	朝鮮語教育学会第 85 回例会、オンライン開催	2019 年に行ったパイロット調査から得られた情報・改善点を反映し web アンケートを開発に向けての進行状況を報告した。 共同発表者: 須賀井義教・長谷川由起子・ <u>丁仁京</u> 、他 6 名
16 2020 年度韓国語教育実情調査結果報告(速報)	共同	2021 年 6 月	朝鮮語教育学会第 87 回例会、オンライン開催	本人担当: 「授業運営以外の授業システムに関する実態調査」 共同発表者: 須賀井義教・ <u>丁仁京</u> ・長谷川由起子、他 6 名
17 韓国語における新奇なモノ敬語の容認性に与える要因の考察	共同	2021 年 6 月	日本語学会第 162 回大会、オンライン開催	新奇なモノ敬語の容認度への影響要因として、主体尊敬語尾‘-si-’の有無、待遇形式、文タイプにおける客の関与度の違い、さらに回答者の世代が抽出された。共同発表者: <u>丁仁京</u> ・滝浦真人・林炫情・玉岡賀津雄
18 長崎県の観光施設における韓国語対応の現状と課題	単独	2022 年 3 月	朝鮮語教育学会第 89 回例会、オンライン開催	長崎県の観光施設における韓国語対応の現状調査と、観光施設周辺の案内板や展示物の解説文に関する課題と改善策を検討した。
19 韓国語の行為指示における新しい敬意表現 - <i>silgeyo</i> の容認度の検討	共同	2023 年 12 月	日本語用論学会第 26 回大会、於創価大学	現代韓国語における新しい行為指示の敬意表現 - <i>silgeyo</i> がどの程度受け入れられているかを <i>t</i> 検定とクラスタ分析で検証した。 共同発表者: <u>丁仁京</u> ・滝浦真人・林炫情・玉岡賀津雄
20 多言語演劇の手法による多文化理解を軸とした言語学習カリキュラム開発研究	共同	2024 年 2 月	グローバル人材育成教育学会第 10 回全国大会、於明治大学学駿河台キャンパス(動画配信)	佐賀女子短期大学地域みらい学科の「地域みらい学」講義で、日本人、韓国・ミャンマー人留学生を対象に、多言語(英語・韓国語・日本語・ミャンマー語)演劇の手法を活用し、多文化理解を軸とした学習カリキュラムをデザインし

(論文の翻訳) 1 朝鮮王朝の前半期(初期及び中期)に於ける対中・対日美術交流	単訳	2008年10月	朝鮮学会『朝鮮学報』209輯、pp.1-34	たものである。共同発表者:青柳達也・張允馨・金武雅美・<u>丁仁京</u> 朝鮮王朝の前半期における対中・対日の美術交流に関して明らかにした。 著者:安輝濬、翻訳:<u>丁仁京</u>
(学会要旨集) 1 日韓両言語の名詞化辞の対応関係 - 「の」「こと」と「것」の対比を通じて-	共著	2009年6月	2009年度韓国日語日文学会夏季国際学術大会発表論文集、pp.63-66	日本語の「の」「こと」と韓国語の「geos」について、実際の用例を基に考察し、その相違点を明らかにした。 共著者:<u>丁仁京</u>・秋本瞳
2 韓国語の〈連体修飾節＋名詞〉構造における語形成の位置づけ -日本語との比較-	単著	2013年11月	日本語学会第147回大会予稿集、pp.137-141	韓国語の〈連体修飾節＋名詞〉構造と、日本語の連用形における語形成との比較考察を行った。
3 日韓両言語の文末思考動詞に関する研究 -「と思う」と「고 생각하다」を中心に-	共著	2013年12月	2013年度韓国日語日文学会冬季国際学術大会発表論文集、pp.41-45	日韓対訳のコーパスを使用し、実際の使用例に基づいて思考動詞「と思う」と「go saenggaghada」を比較し、両言語間の機能の違いを明らかにした。 共著者:竹村和子・<u>丁仁京</u>
4 問いかかけのコミュニケーション機能に関する日韓対照研究	共著	2020年9月	韓国日本文化学会第58回国際学術大会予稿集、pp.2-9	日韓のコミュニケーションにおける問いかかけの機能を調査し、両言語で問いかかけが遂行される方法の違いを明らかにするとともに、それを通じて両言語の会話の特徴を探ったものである。共著者:志田原由美子・<u>丁仁京</u>・滝浦真人
5 韓国語における新奇なモノ敬語の容認性に与える要因の考察	共著	2021年6月	日本語学会第162回大会予稿集、pp.89-95	実態調査の結果、主体尊敬接辞-si-の有無と待遇形式とに関わるパターンに加え、言及内容における客の関与度に差がある文タイプ、さらには回答者の世代が抽出

				された。共著者: <u>丁仁京</u> ・滝浦真人・林炫情・玉岡賀津雄
6 韓国語の行為指示における新しい敬意表現 <i>-silgeyo</i> の容認度の検討	共著	2024 年度	日本語用論学会第 26 回大会発表論文集、全 8 頁(校正中)	現代韓国語における新しい行為指示表現 <i>-silgeyo</i> がどの程度受け入れられているかを <i>t</i> 検定とクラスタ分析で検証した。 共著者: <u>丁仁京</u> ・滝浦真人・林炫情・玉岡賀津雄
(報告書) 1 韓国語の形式名詞‘것’に関する研究－冠形詞形語尾の意味機能との関連から－	単著	2010 年 11 月	麗澤大学言語研究センター『日韓言語学会協議－韓国語を通じた日韓両国の相互理解と共生』論文集、pp.35-60	「現代語の研究: 言語構造部分」において、韓国語の形式名詞‘geos’と冠形詞形語尾(連体形語尾)の意味機能「現実・非現実」との関連から研究発表したものである。日韓文化交流基金後援事業。
2 일본 교육 기관 한국어 교육 현황 조사 중간 보고서	共著	2020 年 3 月	朝鮮語教育学会 韓国語教育実情調査分科会、総 84 頁	2019 年度の日本の教育機関(大学・高校)における韓国語教育実情を調査した中間報告書である。 共著者: 하세가와 유키코・ <u>정인경</u> 、他 8 名。韓国国際交流財団助成研究報告書。朝鮮語教育学会 HP、韓国語実情調査分科会にて公開。
3 『韓国語学習の「おやつ」-10 分で知る韓国の社会と文化-』制作報告-制作背景・構成・使用法を中心に-	共著	2021 年 12 月	福岡大学研究推進部『福岡大学研究部論集 A: 人文科学編』21 巻 2 号、pp.29-36	本書の制作背景や構成、実際授業での使用法等を報告したものである。 共著者: 松崎真日・ <u>丁仁京</u> ・安藤純子・趙賢眞
4 일본 교육 기관 한국어 교육 현황 조사 최종 보고서 (韓国語版)	共著	2021 年 12 月	朝鮮語教育学会 韓国語教育実情調査分科会、総 101 頁	2020 年度の日本の教育機関(大学・高校)における韓国語教育実情(コロナ禍における韓国語教育の影響等も含む)を調査した最終報告書である。 共著者: 하세가와 유키코・ <u>정인경</u> 、他 7 名。韓国国際交流財団助成研究報告書。朝鮮語教育学会 HP、韓国語実情調査分科会にて公開。

5 日本における韓国語教育実情調査最終報告書(日本語版)	共著	2021年12月	朝鮮語教育学会 韓国語教育実情調査分科会、総97頁	同上
6 私らしく生き ることは美しい	単著	2024年3月	佐賀女子短期大学 図書館報『かささぎ』 第61号、pp.1-1	巻頭言において、これから社会人として新たなステージに進む卒業生に対して、自分らしさを大切に、いろいろなことにチャレンジすること、自分らしさを追求することの重要性を伝えた。
(その他) 1[招待研究発表] 日韓両言語の 名詞化辞「の」 「こと」「것 GEO S」の対応関係	共同	2009年12月	国際交流基金日本 語試験センター	第7回四谷コロキウム研究会において、日本語の「の」「こと」、韓国語の「geos」について、実例を基に考察し、その相違点を明らかにした。 共同発表者:丁仁京・秋本瞳
2[招待研究発表] 韓国語の形式 名詞‘것’に関 する研究-冠形 詞形語尾の意 味機能との関 連から-	単独	2010年11月	麗澤大学言語研究 センターシンポジウ ム、於麗澤大学	「日韓言語学会議－韓国語を通じた日韓両国の相互理解と共生」において、現代語の研究分野の「言語構造」部分で研究発表を行った。日韓文化交流基金後援事業。
3[招待研究発表] 連体修飾節に おける‘-는 것’と‘-고 것’について	単独	2011年5月	於京都大学	日本学術振興会科学研究費・基盤研究(B)の研究会(代表:金善美, 課題番号:21320082、課題名:テンス・アスペクト・モダリティの相関について－日本語と韓国語を中心に－)
4[招待研究発表] 韓国語の〈連 体形＋名詞〉 構造における 語形成の位置 づけ-日本語と の比較	単独	2014年1月	麗澤大学言語研究 センターシンポジウ ム、於麗澤大学	平成25年度麗澤大学言語研究センタープロジェクト「名詞的表現の機能に関する対照言語学的研究」の研究会において、日韓の語形成の特徴を比較研究したものを発表した。
5[招待講演] BTS からみる	単独	2020年1月 2020年12月	於明星大学	明星大学教育学部「外国事情 A (アジア)」講義において、韓国の

韓国の大衆文化				大衆文化の特徴と韓流が成長した背景及び、日本における韓流の歴史を概観し、K-POP アーティスト BTS からみる韓国の大衆文化の現状と展望について特別講演を行った。
6〔招待講演〕 BTS からみる K-Culture	単独	2022 年 1 月 2023 年 1 月	於明星大学	教育学部「外国事情 A(アジア)」講義において、韓国の大衆文化の特徴と韓流が成長した背景及び、日本における韓流の歴史を概観し、K-POP アーティスト BTS からみる韓国の大衆文化、及びエンターテインメントの現状と展望について特別講演を行った。
7〔招待講演〕 BTS の軌跡と、 グローバルな K-カルチャー への影響	単独	2013 年 9 月	於佐賀女子短期大学	佐賀女子短期大学のオープンキャンパスにおいて、韓国のアイドルグループ BTS の軌跡と BTS がグローバルな K-カルチャーに与えた影響について特別講演を行った。(9 月 23 日)
8〔映画の幕間トーク〕 韓国映画の魅力について	共同	2024 年 3 月	於武雄市文化会館	佐賀女子短期大学現代韓国文化研究センター主催の「武雄アジア韓国映画祭」にて、『韓国映画の魅力について』というテーマで幕間トークを行った。(3 月 20 日) 講演者:長澤雅春・ <u>丁仁京</u> ・木下奈津紀